

「読み」の授業研究会・長野サークル

2023長野読み研大学習会

昨年はコロナ感染状況が拡大して開催を断念しましたが、今年は久しぶりに対面で行うこととしました。長野サークルが主催する学習会としては13回目となります。よろしくお願いいたします。

8月19・20日と、第36回「読み」研夏の大会が京都・立命館大学朱雀キャンパスで行われました。全国から約90名が対面で、約100名がオンラインでと、約200名の参加による大会となりました。その際、ある先生から、「長野の学習会は中学校実践が中心でいいですね。またやりませんか？」と声をかけられました。他にも「機会があればまた出かけていきたい。」の声をいただきました。けっこう期待してくださっている先生方の存在に大いに励まされました。



そこで、仲間にそのことを伝え、さらに長野サークルとしての力量を高めることを目指して本学習会を設定しました。長野サークルらしく、「深い学び」を生み出す教材研究力と指導言の質の追究に挑戦したいと思います。県内外を問わず、多くの参加者が集えることを期待しています。

とき

10月21日(土)、22日(日)

(21日)13:00~18:00 (22日)9:00~12:00

ところ

エデュカルトリア佐久教育会館 中会議室・大会議室

佐久市岩村田3098-1 エデュカルトリア佐久教育会館 (裏面に地図あり)

テーマ

「深い学び」を生み出す教材研究力と指導言の質を追究しよう

参加費

500円 (資料代)

日 程

12:30 13:00 13:10 13:30 15:00 15:20 16:50 17:10 17:50 18:00

21日・土	役員集合 12:00	受付	開会行事	基調講座	講座Ⅰ『『故郷』における教材研究力と指導言の追究	休息	講座Ⅱ『『少年の日の思い出』における教材研究力と指導言の追究	休息	実践交流 & 諸課題	連絡等
		9:00	10:20	10:30	11:50	12:00	閉会行事			
22日・日	役員集合 8:30	講座Ⅲ『『盆土産』における教材研究力と指導言の追究	休息	講座Ⅳ『『字のない葉書』における教材研究力と指導言の追究	閉会行事					

1日目の日程終了後、佐久平駅周辺の居酒屋で懇親交流会を行います。都合のつく方は是非ご参加ください。

模擬授業風講座の内容

- I: 小説「故郷」(光村中3・魯迅/竹内好訳)について、「深い学び」につながる教材研究力と指導言を追究したいと思います。[担当者 梅田浩行・佐久東中/武田純志・軽井沢中]
- II: 小説「少年の日の思い出」(光村中1・ヘルマンヘッセ/高橋健二訳)について、「深い学び」につながる教材研究力と指導言を追究したいと思います。[担当者 林下 勉・福島小/土屋大輔・臼田中]
- III: 小説「盆土産」(光村中2・三浦哲郎)について、「深い学び」につながる教材研究力と指導言を追究したいと思います。[担当者 武田正道・南宮中/梅田浩行・佐久東中]
- IV: 随筆「字のない葉書」(光村中2・向田邦子)について、「深い学び」につながる教材研究力と指導言を追究したいと思います。[担当者 土屋大輔・臼田中/武田純志・軽井沢中]

申し込み方法

事前の参加申し込みは必要ありませんが、参加連絡を事務局までメールでいただくとありがたいです。

連絡先・読み研学習会事務局 中沢照夫(090-2643-6736)

〒386-0603 小県郡長和町古町1229 nakateru@avis.ne.jp





※ お車で来場の場合、エデュカルトリア佐久教育会館の入り口は県道138号線に面していますが、片側2車線の道路であるため、進行方向が中込方面（南東方面）でないと入れません。また、出る場合も同方向からでないと出られませんのでご注意ください。

※ 対面による参加を原則とします。ハイブリッドの設定も可能ですが、機器+技術面で十分に対応できるかは保障できません。それでも希望される場合はメールにてご相談ください。